

2016年 JACM 総会の報告

青木尊之 JACM 副会長 (東京工業大学)
岡田裕 JACM 事務局長 (東京理科大学)

第 12 回 WCCM (12th World Congress on Computational Mechanics) / 第 6 回 APCOM (Asia-Pacific Congress on Computational Mechanics) の 3 日目, 2016 年 7 月 27 日 (水) の昼休みの時間帯に, 2016 年 JACM 総会が開催されました。出席者総数は 37 名でした。本報告の最後に出席者リストを添付します。

JACM 総会は, 毎年, IACM 傘下の計算力学国際会議である WCCM や APCOM, ECCOMAS, USNCCM に合わせて開催されています。会議に参加している JACM メンバーが昼食時に会場近辺のレストランに集い, 会議の様子や最新研究動向に関する情報交換の他, 現地の文化・レストラン情報などについて会話を楽しむことも総会の目的の一つです。今回は, WCCM 会場から 200 m 程度の場所にある韓国料理店 Gombawie (<http://www.gbaw.co.kr/> (韓国語だけです)) にて食事をしながらの開催となりました。なお, このレストランは東京大学の吉村研大学院生の洪基源氏が見つけて下さいました。やはり, 韓国ご出身の洪基源さんに場所探しをお願いする他はありませんでした。現地の言葉がわからないとどこにレストランがあるのか? そして, どうやって予約するのかがわからず大変困っていましたが, 洪さんをお願いした結果, JACM 総会開催に丁度良い大きさの個室 (写真 1) にて, プライベートな雰囲気の中で総会を行うことができました。部屋が残念なことに人数の関係で二部屋に別れてしまいましたが, 一室は学生の方々だけとしました。学生の皆さんはその方が楽しめたかもしれません。場所探し, 当日のお世話など, 洪さんには大変お世話になりました。JACM としてお礼を申し上げます。



写真 1 JACM 総会開始直前の会場の様子 (韓国料理店 Gombawie 内の個室)

した。残念なことに吉村会長が IACM EC (Executive Committee) の臨時会合のため, 急遽出席できなくなり, 青木副会長が議事進行を務めることになりました。青木副会長から挨拶, 総会参加へのお礼と JACM の近況報告がありました (写真 2)。青木副会長から昨年の総会以降の JACM の活動状況について, 資料に基づき報告がありました。会員数の状況, メルマガの件 2 協力講演会 (WCCM や ECCOMAS Congress 2016 での MS 企画), 吉村会長の IACM EC メンバー (2016.7-2022.6) への推薦と選出の件, IACM Expressions, WCCM2016 Plenary Lecture や Semi-Plenary Lecture の推薦などに関する件, 共催・協賛イベントに関する件について報告がありました。報告につきましては, 「2016 年 JACM 総会での配布資料の内容」として本稿に添付してありますのでご覧ください。



写真 2 近況報告をされる青木副会長

その後, 総会のメインイベントである 2016 年度 JACM Awards の受賞式が行われました。2016 年度の受賞者は JACM Computational Mechanics Award が岡田裕・東京理科大学教授, 梶島岳夫・大阪大学教授, 西脇眞二・京都大学教授の 3 名, The JACM Fellows Award が酒井幹夫・東京大学准教授, 長嶋利夫・上智大学教授, 店橋護・東京工業大学教授の 3 名, JACM Award for Young Investigator in Computational Mechanics が大西有希・東京工業大学助教, 田原大輔・龍谷大学講師, 内田真・大阪市立大学講師の 3 名でした。Award for Computational Mechanics, Fellows Award そして, Young Investigator Award の順に, 青木副会長から受賞者の方々に賞状が授与されました (写真 3, 4, 5)。あいにく, JACM Computational Mechanics Award を受賞された梶島教授 (写真 6 左), JACM Award for Young Investigator in Computational Mechanics 受賞の内田講師 (写真 6 右) はどうしても都合が付かないということでご欠席でした。

今回は残念なことに午後のセッションまで時間が迫っていたため, 賞状授与の後, 受賞者の方々にお言葉をいた

予定の 12 時 30 分になり, JACM 総会の議事を開始しま

だく時間が無く、早目の解散となってしまいました。受賞者の方々については、JACM ホームページ (<http://www.sim.gsic.titech.ac.jp/jacm/Japanese/Award/past.html>) にも掲載予定です。

JACM 総会には矢川元基前 IACM 会長にもご出席いただき、IACM の状況の簡単なご説明や JACM としての贈賞に関する考え方についてご意見を頂いています。

次回、2017 年度の総会は、USNCCM14 (14th US National Congress on Computational Mechancis) がカナダ・モントリオールで 2017 年 7 月 17 日から 20 日にかけて催されますので、その会期中に行われる予定です。

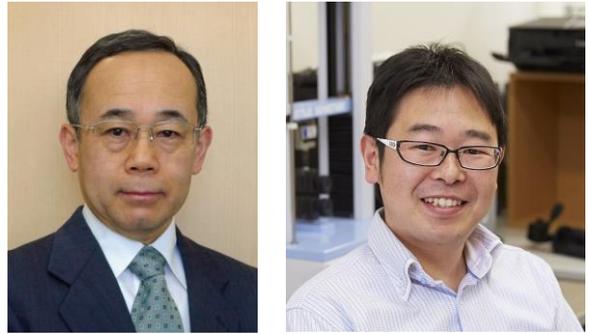


写真 6 JACM Computational Mechanics Award 受を受賞された梶島岳夫・大阪大学教授 (左) と JACM Young Investigator Award を受賞された内田真・大阪市立大学講師 (右)

2016 年 JACM 総会での配布資料の内容：

1. 会員数/ Members
312 名 (2016.7.22 現在) 【302 名 (2015.7.28 現在)】 (IACM members registered through JACM : 202 名)
2. E-mails & URL
Secretary : jacm-jim@save.sys.t.u-tokyo.ac.jp
All members : jacm-kaiin@save.sys.t.u-tokyo.ac.jp
GC members : jacm2015-StC@save.sys.t.u-tokyo.ac.jp
Membership Application :
membership_jacm@sim.gsic.titech.ac.jp
Homepage : <http://www.sim.gsic.titech.ac.jp/jacm/>
3. JACM Mail Magazine
No.1 ~ No.32 were published. (No.29 ~ 32 have been published during Aug. 2015- July 2016)
We wish to enrich its contents, and continue to publish one issue in two months.
4. 2016 JACM Awards
CM Awards : 3 名
H. Okada (Tokyo Univ. of Science), T. Kajishima (Osaka Univ.), S. Nishiwaki (Kyoto Univ.)
Fellows Awards : 3 名
M. Sakai (UTokyo), T. Nagashima (Sophia Univ.), M. Tanahashi (Tokyo Inst. Tech.),
YIA : 3 名
Y. Onishi (Tokyo Inst. Tech.), D. Tawara (Ryukoku Univ.), M. Uchida (Osaka City Univ.)
5. 運営委員/ General Council Members
29 学協会が運営委員を出している。運営委員任期は 2018 年 3 月 31 日まで。
6. 役員/ Executive Members
会長：吉村忍 (東京大学)，副会長：青木尊之 (東京工業大学)，西脇眞二 (京都大学)，
事務局長：岡田裕 (東京理科大学) 2015 年 3 月に再任 (会長は運営委員による互選，副会長と事務局長は会長の指名)，役員任期は 2018 年 3 月 31 日まで。
7. 協力講演会&JACM メンバー関連 MS (下線 : JACM メンバー)
(1) WCCM XII & APCOM VI, Seoul, 24-29 July, 2016
1. Supercomputing in Biological and Medical Physics (S. Noda, S. Takagi, H. Yokota)
2. Advances in High-fidelity Numerical Methods for



写真 3 JACM Computational Mechanics Award 受賞の岡田裕・東京理科大学教授 (左) と西脇眞二・京都大学教授 (右) と青木副会長



写真 4 JACM Fellows Award 受賞の酒井幹夫・東京大学准教授 (上左)，店橋護・東京工業大学教授 (上右)，長嶋利夫・上智大学教授 (下中央) と青木副会長



写真 5 JACM Award for Young Investigator in Computational Mechanics 受賞の大西有希・東京工業大学助教 (左)，田原大輔・龍谷大学講師 (右) と青木副会長

- Computational Fluid Dynamics (F. Xiao, R. Abgrall, K. Hillewaert, Yangyao Niu)
3. Numerical Modeling of Granular and Multiphase Flows (M. Sakai, W. Wang)
 4. Computational Damage and Fracture Assessments for Pressure Vessels and Pipelines (N.-S. Huh, Y.-J. Kim, M. Kikuchi, N. Miura, D.-J. Shim, K. Nikbin)
 5. Recent Advances in Computational Fracture Mechanics (H. Okada, X. Gao, T. Nagashima)
 6. Probabilistic/Stochastic Analysis of Advanced Materials and Biological Tissues (N. Takano, G. Legrain, V. Sansalone, T. Matsuda, D. Tawara)
 7. Mechanics of Nanostructured Materials (I.-L. Chang, C.-S. D. Chen, T. Kitamura)
 8. Multi-physics / Multi-scale Numerical Simulation in Fluid Dynamics (M. Tanahashi, M. Yamamoto, N. Oshima)
 9. Advances in the Boundary Element Methods and Their Applications (Y. Liu, X.-W. Gao, N. Nishimura, E. Pan, M. Schanz, W. Ye, J.-T. Chen, J. Sladek)
 10. Algorithms, Applications and Software for High Performance Computing (T. Yamada, Y. Wada)
 11. Domain Decomposition and Large Scale Computation (M. Ogino, A. Takei, S. Sugimoto)
 12. High Performance CAE Applications and Environments (H. Okuda)
 13. High Performance Computing and Related Topics (R. Shioya, H. Kawai, S. Badia, A. M. M. Mukaddes)
 14. Recent Advances in Meshfree and Particle Methods (S. Hagihara, S. Koshizuka, M. Shirazaki)
 15. Recent Advances in Phase-field Modeling and Simulations (T. Takaki, Y. Ni, P. R. Cha, A. Yamanaka)
 16. Advances in Structural Optimisation and Applications (Z. Luo, Z. Kang, T. Yamada)
 17. Topology Optimization (X. Guo, K. Izui, S. Min, S. Nishiwaki, G. H. Paulino, O. Sigmund, E. C. N. Silva, J. Yoo, G. H. Yoon)
 18. Recent Developments in Multidisciplinary Design Optimization under Uncertainty (T. H. Lee, N. Kogiso, P. T. Lin)
 19. Advanced Computing for Social, Traffic and Economic Problem (S. Yoshimura, E. Kita, H. Fujii)
 20. Advances in Computational Earthquake Engineering (M. Hori)
 21. Seismic Response Analysis and Design of Building Structures (M. Ohsaki, T. Miyamura, M. Kohiyama)
 22. Numerical Methods for Wave Motions and Related Design Applications (H. Isakari, T. Matsumoto)
 23. Verification and Validation in Computational Mechanics for Civil Engineering (R. Uzuoka, H. Sakurai, S. Moriguchi, K. Nakai)
- (2) ECCOMAS Congress 2016, 5-10 June, 2016
1. Advances in Computational Methods for Gas-Liquid Two-Phase Flow (B. R. Shin, T. Kajishima)
 2. HPC-Based Simulations for the Engineering Realm and Industrial Applications (M. Tsubokura, M. Vázquez, T. Aoki)

8. IACM expressions

No.38 (Jan. 2016) :

- Report on 2015 JACM Awards and 2015 JACM Annual Meeting in San Diego

No.39 (June 2016):

- Fifth Computational Mechanics Symposium organized by the Science Council of Japan (SCJ)

Certification Program of Computational Mechanics Engineer

9. 各種推薦/Nomination

(1) IACM EC メンバー (2016.7-2022.6) への推薦と選出の件：吉村忍 (東京大学) (Professor S. Yoshimura was nominated to IACM EC member and was elected successfully. The term of his service is July 2016 – June 2022.)

(2) 2016 年 WCCM PL/SPL への推薦 (WCCM PL/SPL Speakers)

PL Speaker: 越塚誠一 (東京大学) (Professor S. Koshizuka)

SPL Speakers: 青木尊之 (東京工業大学) (Professor T. Aoki)

滝沢研二 (早稲田大学) (Professor K. Takizawa)

西脇眞二 (京都大学) (Professor S. Nishiwaki)

(3) IACM Travel awards for students attending WCCM XII (WCCM/APCOM 2016 参加登録費免除)の推薦

齋藤尚幸 (東京工業大学), 高橋一貴 (東京理科大学)

10. 共催イベント/Co-organizing Events

(1) 日本学術会議「第6回計算力学シンポジウム」2016年12月5日, 日本学術会議

5th Computational Mechanics Symposium Organized by Science Council of Japan

若手招待講演者推薦をする (未定)

Nomination of Young Investigator to Invited Speaker: TBA

11. 協賛イベント/Supporting Events

(1) 2016 年度 JSME 計算力学技術者認定事業

上級アナリスト試験：2015年9月17日(日), 東京

1,2級試験：2015年12月10日(土), 東京, 名古屋, 大阪, 金沢, 福岡

(2) COMPSAFE 2017 (The 2nd International Conference on Computational Engineering and Science for Safety and Environmental Problems), 成都, 中国 (Chengdu, China), Oct.15-18, 2017

12. 検討課題

COMPSAFE2017 への協力・会員の参加

JACM メルマガの記事の充実/ Enrichment of Articles in JACM Mail Magazine

JACM 関係活動のより一層の海外発信/ More Broadcasting JACM Activities to abroad

- 英文 HP の充実 (JACM 活動や国内関連活動の海外発信)

- IACM expression への JACM メンバーからの寄稿の強化

- WCCM 等での MS 企画推進

etc.

13. その他

2016 年度総会出席者名簿 (敬称略, 50 音順) :

青木尊之 (東京工業大学), 阿部和規 (東京大学), 今村純也 (imi計算工学研究室), 大西有希 (東京工業大学), 大島まり (東京大学), 岡田裕 (東京理科大学), 岡田裕 (東京理科大学), 金井太郎 (早稲田大学), 金子栄樹 (東京大学), 河合浩志 (諏訪東京理科大), 倉石孝 (早稲田大学), 越塚誠一 (東京大学), 酒井幹夫 (東京大学), 佐々木崇史 (早稲田大学), 鈴木力 (東京理科大学), 滝沢研二 (早稲田大学), 只野裕一 (佐賀大学), 田中智行 (広島大学),

店橋 護 (東京工業大学), 田原大輔 (龍谷大学), 辻 知章 (中央大学), 寺原拓哉 (早稲田大学), 長嶋利夫 (上智大学), 西脇眞二 (京都大学), 萩原世也 (佐賀大学), 橋口公一・奥様 (九大名誉教授), 洪基源 (東京大学), 三目

直登 (東京大学), 宮村倫司 (日本大学), 矢川元基・奥様 (名誉員, 東京大学名誉教授), 山田知典 (東京大学), 山田崇恭 (京都大学), 遊佐泰紀 (東京理科大学), 劉 麗君 (名古屋大学), 和田義孝 (近畿大学) 計37名でした。

12th World Congress on Computational Mechanics (WCCM XII) and 6th Asia-Pacific Congress on Computational Mechanics (APCOM VI) 会議報告

岡田 裕 JACM 事務局長 (東京理科大学), 伊井仁志 (大阪大学)
岩本薫 (東京農工大学), 荻野正雄 (名古屋大学), 河合浩志 (諏訪東京理科大学)
高橋昭如 (東京理科大学), 只野裕一 (佐賀大学), 三目直登 (東京大学)
山田崇恭 (京都大学), 山田知典 (東京大学), 遊佐泰紀 (東京理科大学)

1. はじめに (全体報告)

2016年7月24日(月)から29日(金)にかけ、第12回 WCCM (12th World Congress on Computational Mechanics) / 第6回 APCOM (Asia-Pacific Congress on Computational Mechanics) が韓国・ソウルで開催されました。隣国の韓国で開催されたということで、日本からも大変多数の方が参加されました。その出席報告をさせていただきます。出席した JACM メンバー【伊井 (大阪大), 岩本 (東京農工大), 荻野 (名古屋大), 河合 (諏訪東京理科大) 高橋 (東京理科大), 只野 (佐賀大), 三目 (東京大), 山田 (京都大), 山田 (東京大), 遊佐 (東京理科大学)】からは、それぞれ出席したミニシンポジウムでのトピックスや議論の様子を報告します。

会場は、ソウル市内の巨大なコンベンション施設 (COEX Convention & Exhibition Center) で開催されました。COEX はショッピングモール、ホテル、レストラン街など様々併せ持つ複合施設です。WCCM 会期中もいくつかのコンベンションやイベントが同時開催されていました。

7月24日(月)8時30分から開催された Opening Ceremony では、はじめに、WCCM XII 議長の Sung-Kie Youn 教授 (KAIST; Korea Advanced Institute of Science and Technology) (写真8) による挨拶がありました。その中で、共同議長である Soo Won Chae 教授 (Korea University), Yoon Young Kim 教授 (Seoul National University), Oh Joon Kwon 教授 (KAIST) の紹介、さらに参加登録者総数が Opening Ceremony の時点で1980名、うち中国が最も多く486名、地元韓国が353名、日本が303名、アメリカが208名であることを報告されていました。会期中に Youn 教授とお話する機会があり、日本人研究者の貢献について感謝のお言葉を頂きました。続いて、Somasundaram Valliappan 教授 (University of New South Wells), のスーチに続き、IACM President の Wing Kam Liu 教授のスピーチ (写真9) がありました。



写真7 COEX Convention & Exhibition Center 外観



写真8 開会の挨拶をされる S.-K. Youn 教授 (会場が大きいので多くの参加者はスクリーンを見えています)



写真9 スピーチをされる Wing Kam Liu 教授 (会場が大きいので多くの参加者はスクリーンを見えています)

続けて行われた APACM Award Ceremony では、Young Investigator Awards, Computational Mechanics Awards, Senior Scientist Awards, APACM Congress Medal-the Valliappan Medal, APACM Congress Medal-The Zienkiewicz Medal が授与されました。日本からは、山田崇恭助教 (京都大学) が